

イスターカーテン  
ミュート 枠廻り

## 取付説明書

このたびは、TOKOの商品をご採用いただきましてありがとうございます。  
商品の組み立てや取り付けには、この説明書をお読みになり、正しく美しく仕上げてください。  
ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。  
施工にあたって必ずお守りください。

## ———目次———

□施工上の注意事項	P 1
□梱包内容	P 2~3
□工具類の確認	P 3
□取り付け手順	P 4
<b>1</b> アンカーの取り付け	P 4
■ アンカー取り付けピッチ	P 5~6
<b>2</b> 枠連結	P 7~9
■ 上枠連結	P 7
■ 下枠連結	P 8
■ タイト材の取り付け	P 9
<b>3</b> 枠の組み立て	P 10
<b>4</b> 躯体の寸法確認	P 11
<b>5</b> 枠の取り付け精度	P 11
<b>6</b> 枠の建て込み	P 12

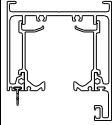
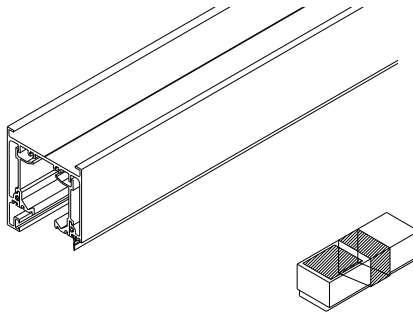
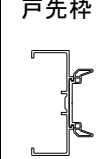
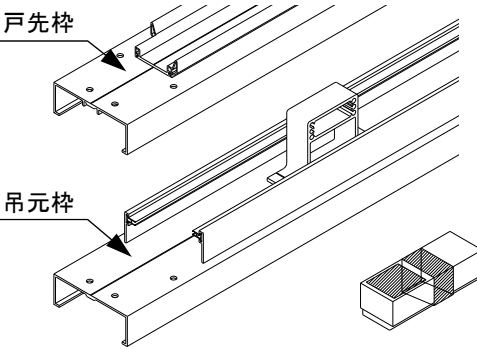
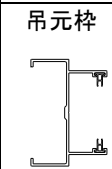

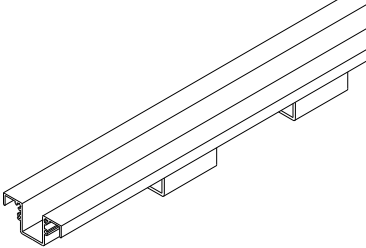
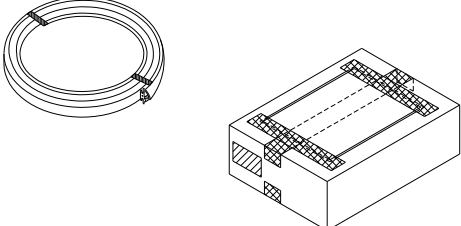
## □施工上の注意事項

- ① 各部材の組み立て・取り付けは、取付説明書通り確実にこなってください。
- ② ねじ止め箇所は、指示してあるねじをすべて確実に締めてください。
- ③ 指定の部品以外は使用しないでください。
- ④ 枠が躯体に納まるかどうか、躯体の開口幅・開口高を実測してください。
- ⑤ 枠の内法寸法を十分確認してください。
- ⑥ アルミ部材の腐食防止のため、以下の点に注意してください。
  - (1) 基礎用モルタルに海砂を使用しないでください。塩分が含まれていますので、腐食の原因になります。また、凝結促進剤・減水促進剤・凍結防止剤などを使用しないでください。
  - (2) アルミ部材の表面に付着したモルタルや汚れは、速やかに取除いてください。
  - (3) アルミ部材と、銅板や鉄などの異なる金属が接触しないようにしてください。必要に応じて、ビニールテープ・塗装などにより絶縁処理をおこなってください。
- ⑦ 施工後、ボルトおよびねじ類にゆるみやガタツキ、その他使用上危険な箇所がないか点検してください。
- ⑧ 商品の外観に有害なキズ、ヘコミ等がないか確認してください。

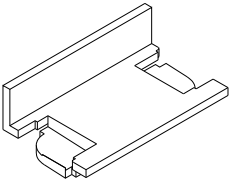
## □梱包内容

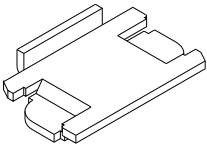
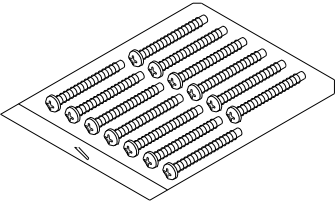
[ 枠梱包内容 ] ※開梱時に種類と有無の確認をおこなってください。

また、上枠、縦枠、下枠、タイト材セット(連結仕様のみ)は、別々に梱包してあります。

品名	形状		個数	備考
上枠			必要数	※上枠用附属部品箱同梱 (1箱/梱包)
縦枠	戸先枠 		(片引き) 戸先枠: 1本 吊元枠: 1本	※縦枠用附属部品箱同梱 (1箱/梱包)
	吊元枠 		(引分け) 吊元枠: 2本	
下枠			必要数	—
※連結仕様 のみ タイト材セット			1箱	1本/梱包 ※枠連結仕様時のみ同梱

[同梱部品(附属部品箱入り)]

上 枠 用 附 属 部 品 箱	アンカー		必要数	・個数は、附属部品箱に記載
--------------------------------------	------	---	-----	---------------

縦 枠 用 附 属 部 品 箱	アンカー		必要数	・個数は、附属部品箱に記載
	枠組立ネジセット		1袋	・枠組立て用ねじ (+)タッピンねじバンド 4×40:13本 予備:1本含む

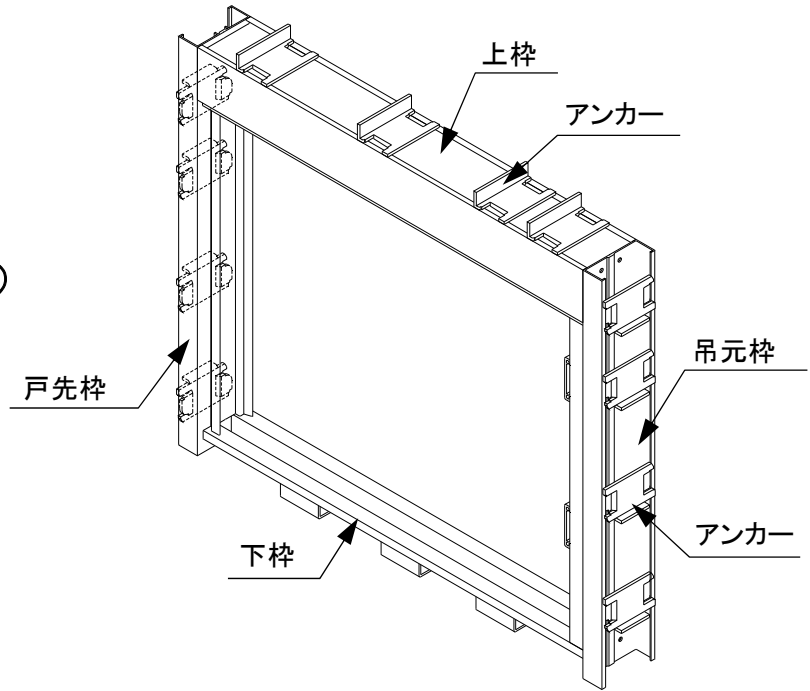
□工具類の確認

(+)手動ドライバー	延長コード(3芯アース、ブレーカー付き)
カッター	スケール
電動インパクトドライバー	水平器
プライヤー	脚立
ひも	足場板
溶接機	

## □取り付け手順

施工は、以下の手順でおこなってください。  
本図は、片引き:右勝手を示す。

- 1 アンカーの取り付け
- 2 枠連結 (※連結仕様の場合)
- 3 枠の組み立て(片引き・引分け)
- 4 躯体の寸法確認
- 5 枠の取り付け精度
- 6 枠の建て込み



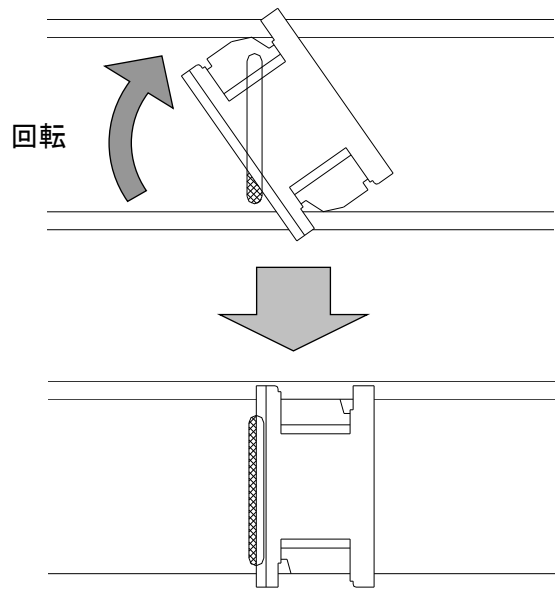
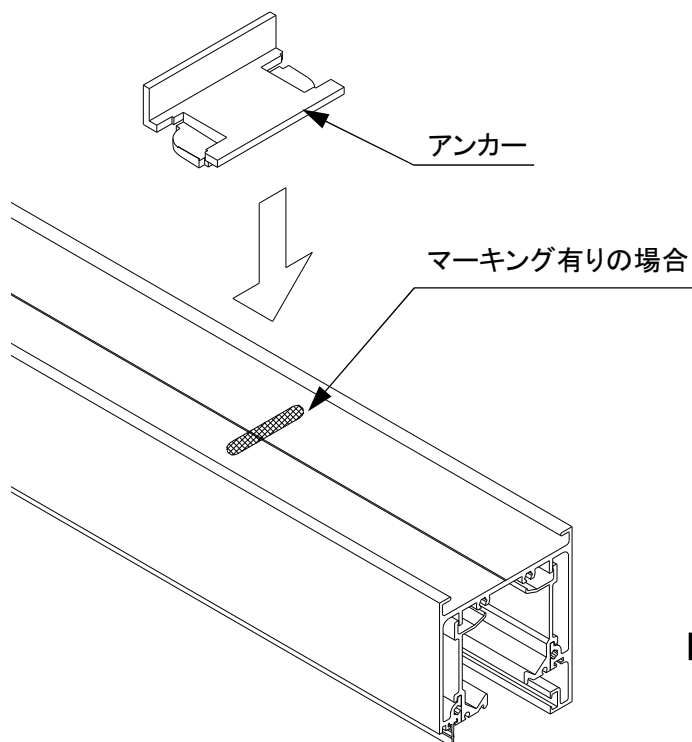
### 1 アンカーの取り付け

上枠・縦枠にアンカーを取り付けます。  
図は、上枠への取り付けを示します。縦枠への取り付けも上枠と同じ要領で取り付けます。

上枠のアンカーは、マーキングしてある箇所に、必ず取り付けてください。  
上枠以外のアンカーは、縦枠:ピッチ 450mm 以下で取り付けてください。  
詳細は次ページからのアンカー取り付けピッチの図を参照してください。

[アンカーの取り付け]

- ① アンカーを取り付け箇所に置き、プライヤーにて下図のように回転させて取り付けます。



**注意** ガタツキがなく、確実に取り付けられていることを確認してください。

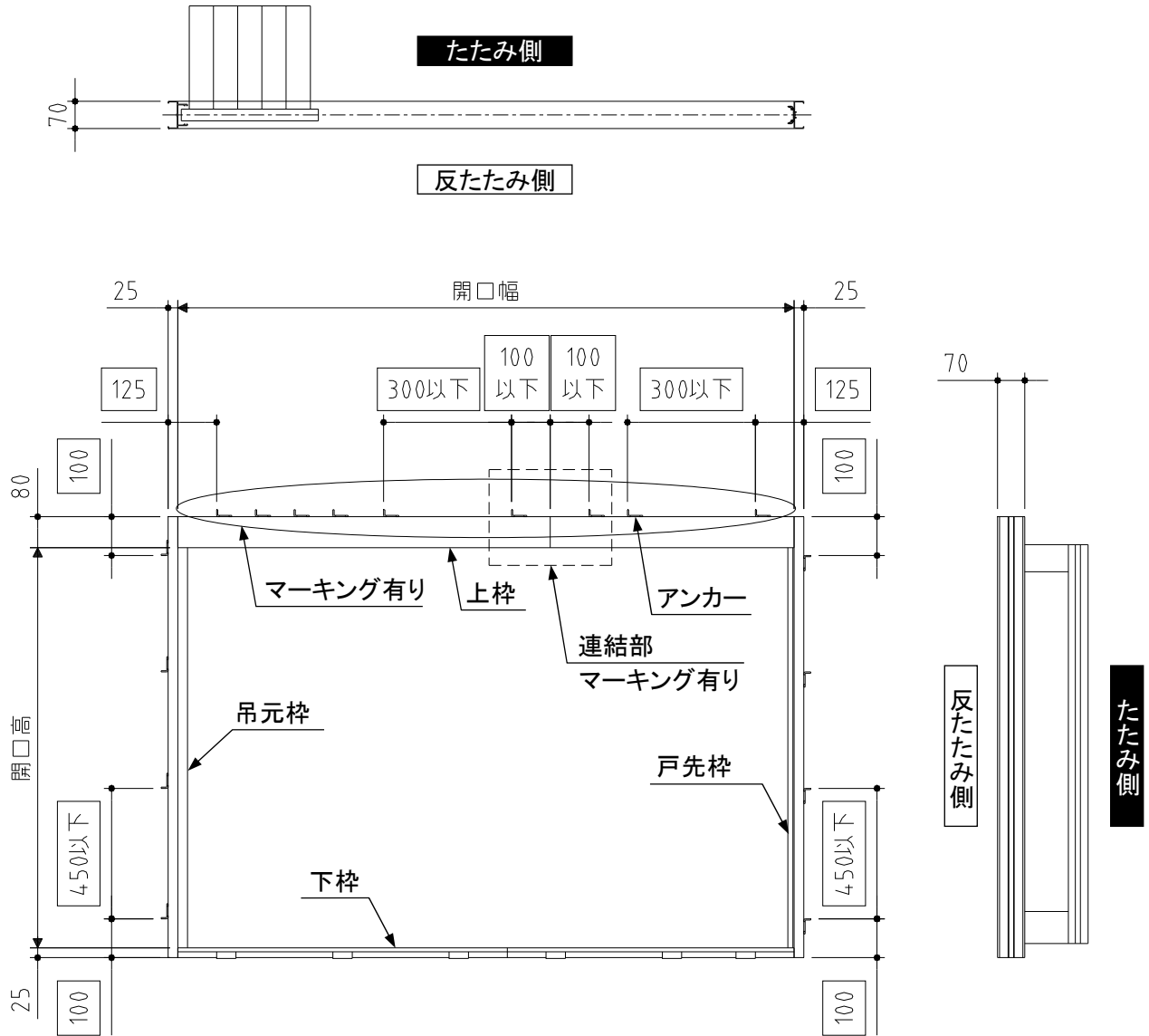
## ■アンカー取り付けピッチ

[片引き(右勝手)]

・      にて囲んである寸法は、アンカーの取り付けピッチ寸法です。

※寸法単位はmmです。

     は連結仕様の場合のみです。



### ※勝手の定義

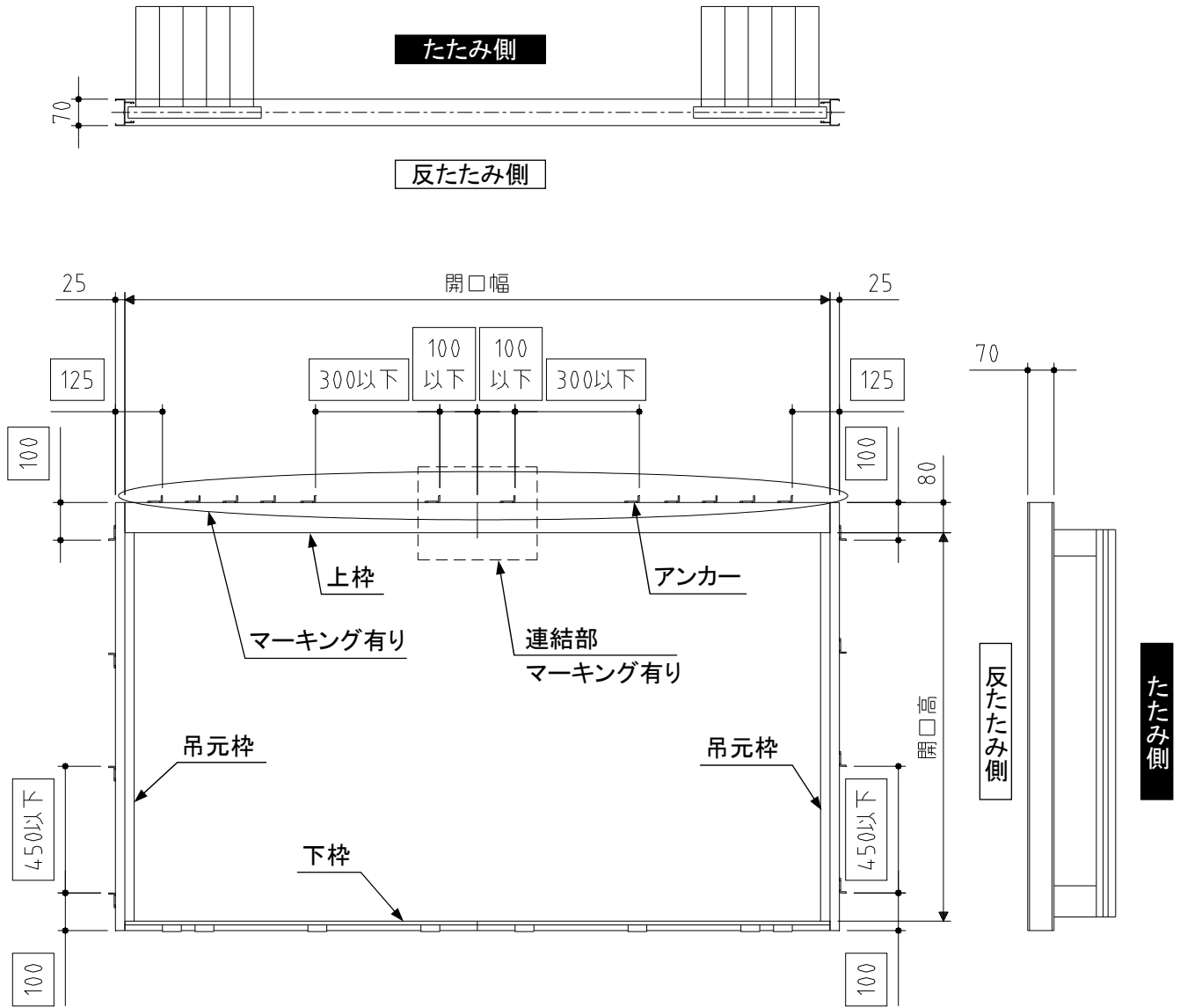
- ・右勝手は、たたみ側からみて右側に障子をたたむ場合。
- ・左勝手は、たたみ側からみて左側に障子をたたむ場合。

**[引分け]**

・   にて囲んである寸法は、アンカーの取り付けピッチ寸法です。

※寸法単位はmmです。

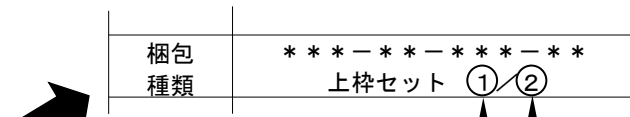
  は連結仕様の場合のみです。



## 2 枠連結(※連結仕様の場合)

上枠 および 下枠を連結する場合は、梱包の表示ラベルに明記してある順番で連結してください。

梱包種類	***-***-***-***
上枠セット	1/2
株式会社TOKO イスターカーテン ミュート	

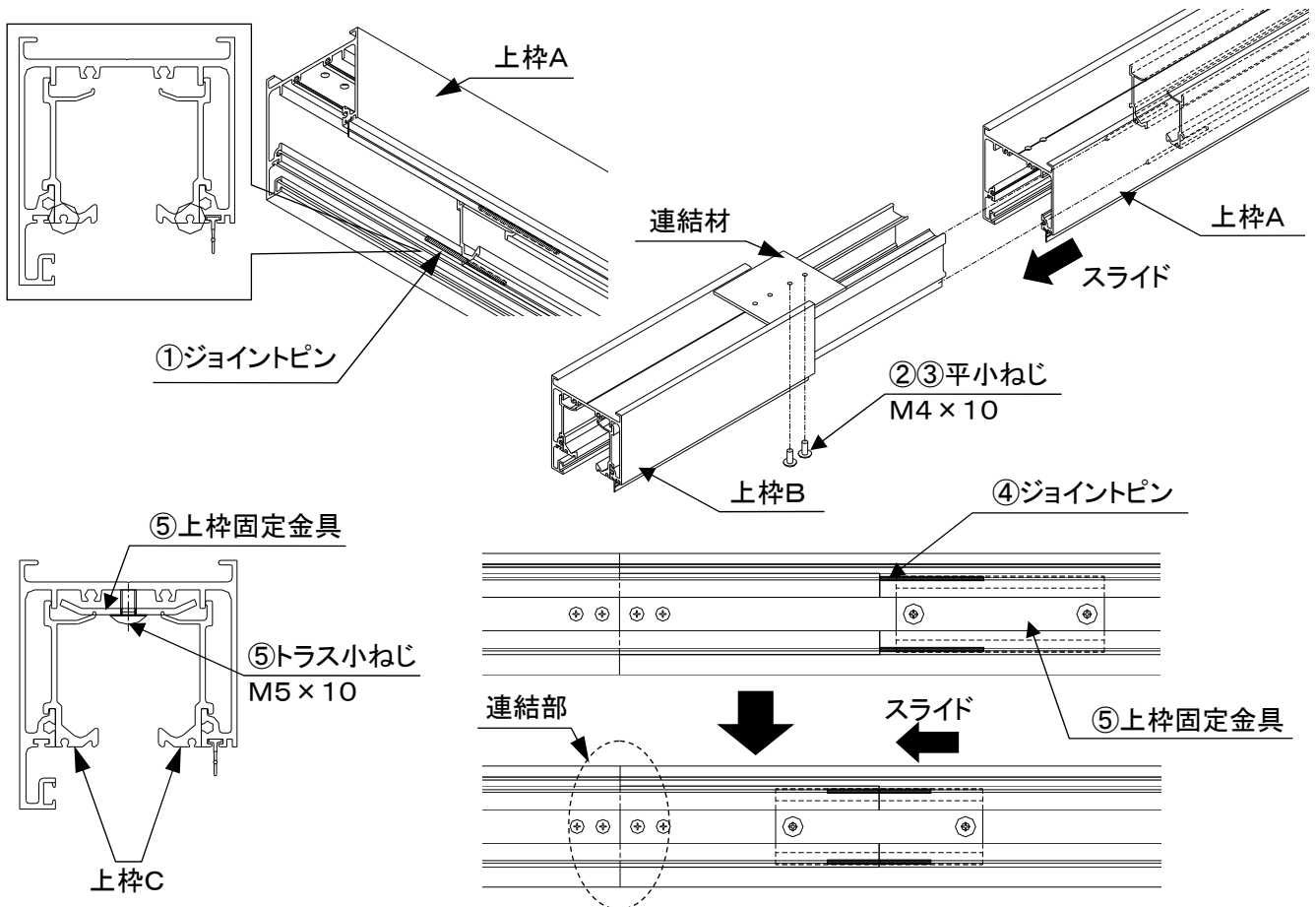


枠の分割数  
連結する順番  
・片引きの場合…吊元側より  
・引分けの場合…たたみ側より見て  
右側より

### ■ 上枠連結

- ①上枠Aに貼り付けてあるジョイントピンを袋から出し、上枠の○印部に挿入してください。
- ②上枠A上部に取り付けてある(+)平小ねじM4×10 2本を取り外してください。
- ③上枠Aと上枠Bをスライドさせ、連結材と上枠Aとを(+)平小ねじM4×10にて固定してください。
- ④上枠連結後、①で挿入したジョイントピンを上枠Aと上枠Bに半分ずつ入るようにスライドさせてください。
- ⑤上部固定金具の(+)トラス小ねじM5×10を緩め、上枠Cの連結部に半分ずつかかるようにスライドさせ、再度(+)トラス小ねじM5×10を締めて固定してください。

**注意** 連結材を取り付ける際、電動インパクトは使用しないでください。  
連結部にズレやすき間がないことを確認してください。



上枠をスライドさせて連結ができない場合は、上枠固定金具のトラス小ねじを緩め、上枠固定金具を取外し、上枠Cを取外すことで、スライドさせなくても連結が可能です。  
上枠連結後、上枠C、上枠固定金具を取り付けてください。

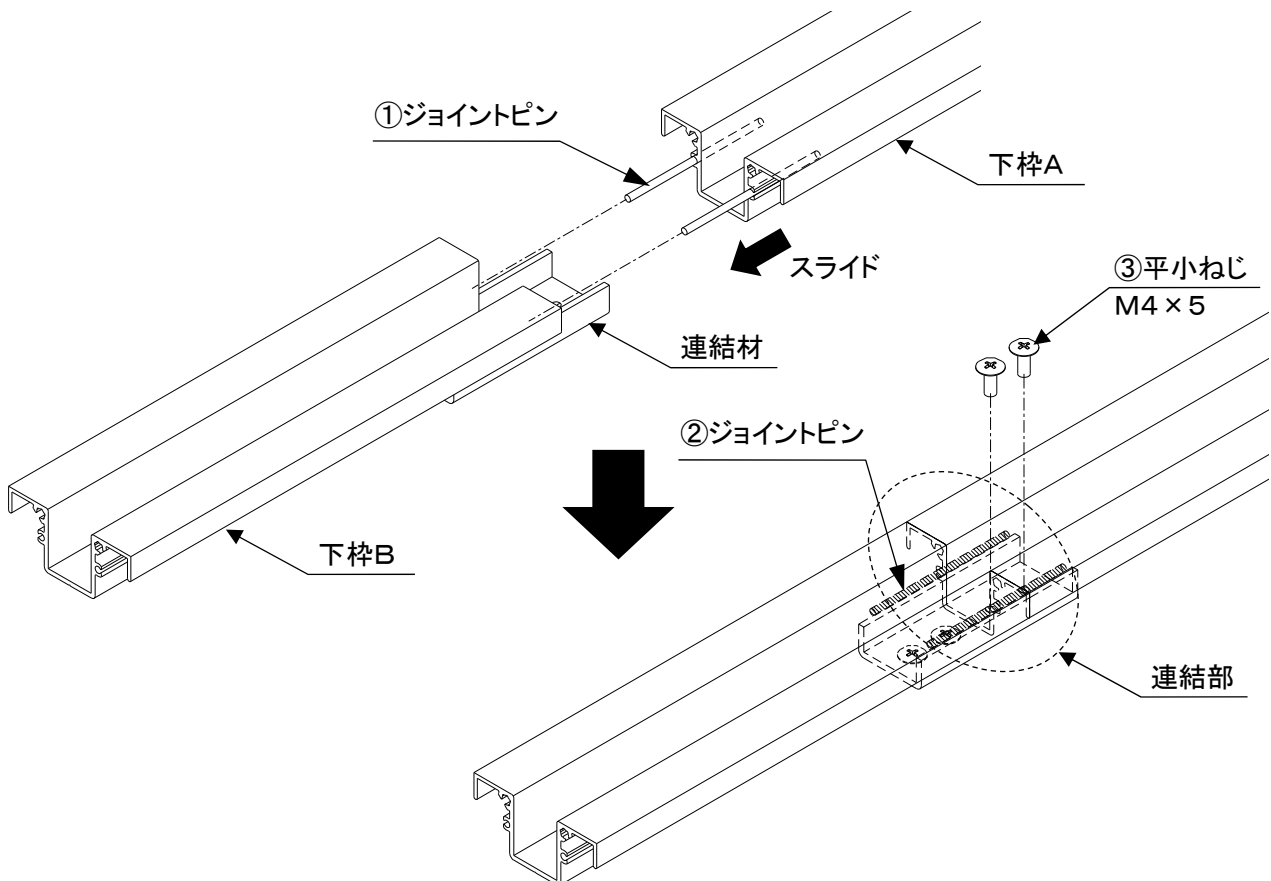
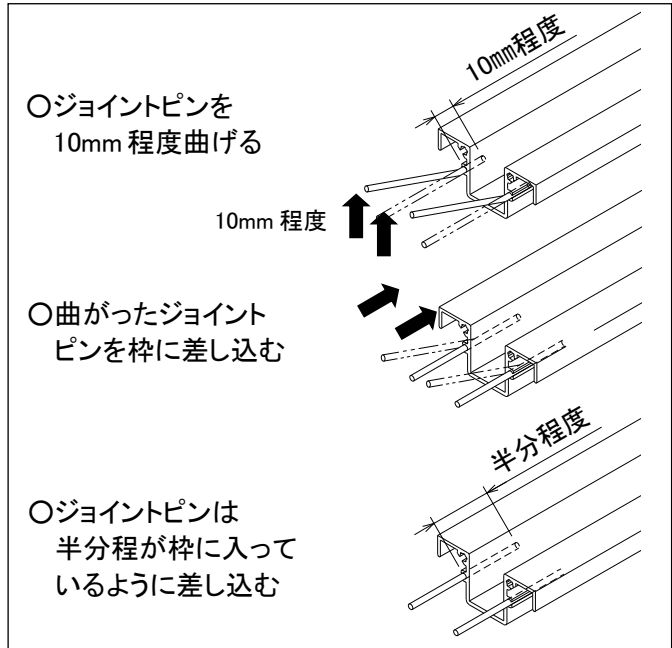
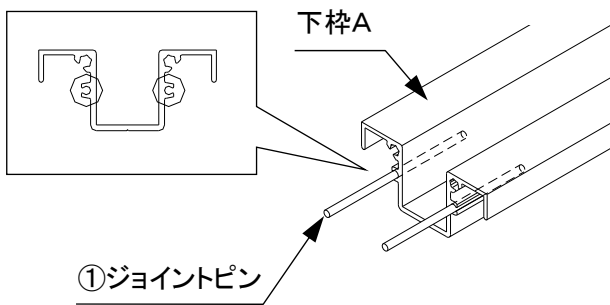
## ■ 下枠連結

- ① 下枠Aに貼り付けてあるジョイントピン、(+)平小ねじM4×5を袋から出し、ジョイントピンを下枠の○印部に挿入してください。

※ジョイントピンは引っ掛かりがないため、下枠の中に入ってしまうので、下枠にジョイントピンの先端を10mm程度挿入した状態で少し曲げてから、ジョイントピンが半分程度入るまで差し込んでください。

- ② 下枠Aと下枠Bの小口を合わせ、ジョイントピンが下枠Aと下枠Bに半分ずつ入っている状態にしてください。  
③ ①で袋から出した(+)平小ねじM4×5で連結材と下枠Aを固定してください。

**注意** 連結部にすき間がないことを確認してください。

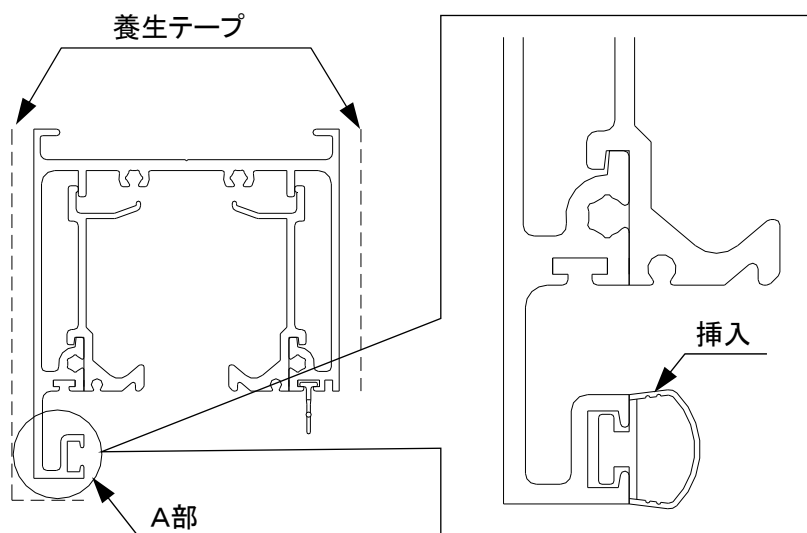




## ■ タイト材の取り付け

- 上枠が連結仕様の場合は、タイト材が挿入されていませんので、タイト材セットのタイト材を上枠に必ず挿入してください。
- 連結部または枠の途中で切断しないでください。  
開閉中に、切断箇所よりタイト材が切れることがあり、開閉不良が生じます。
- タイト材を挿入した後に、四方枠を組み立ててください。

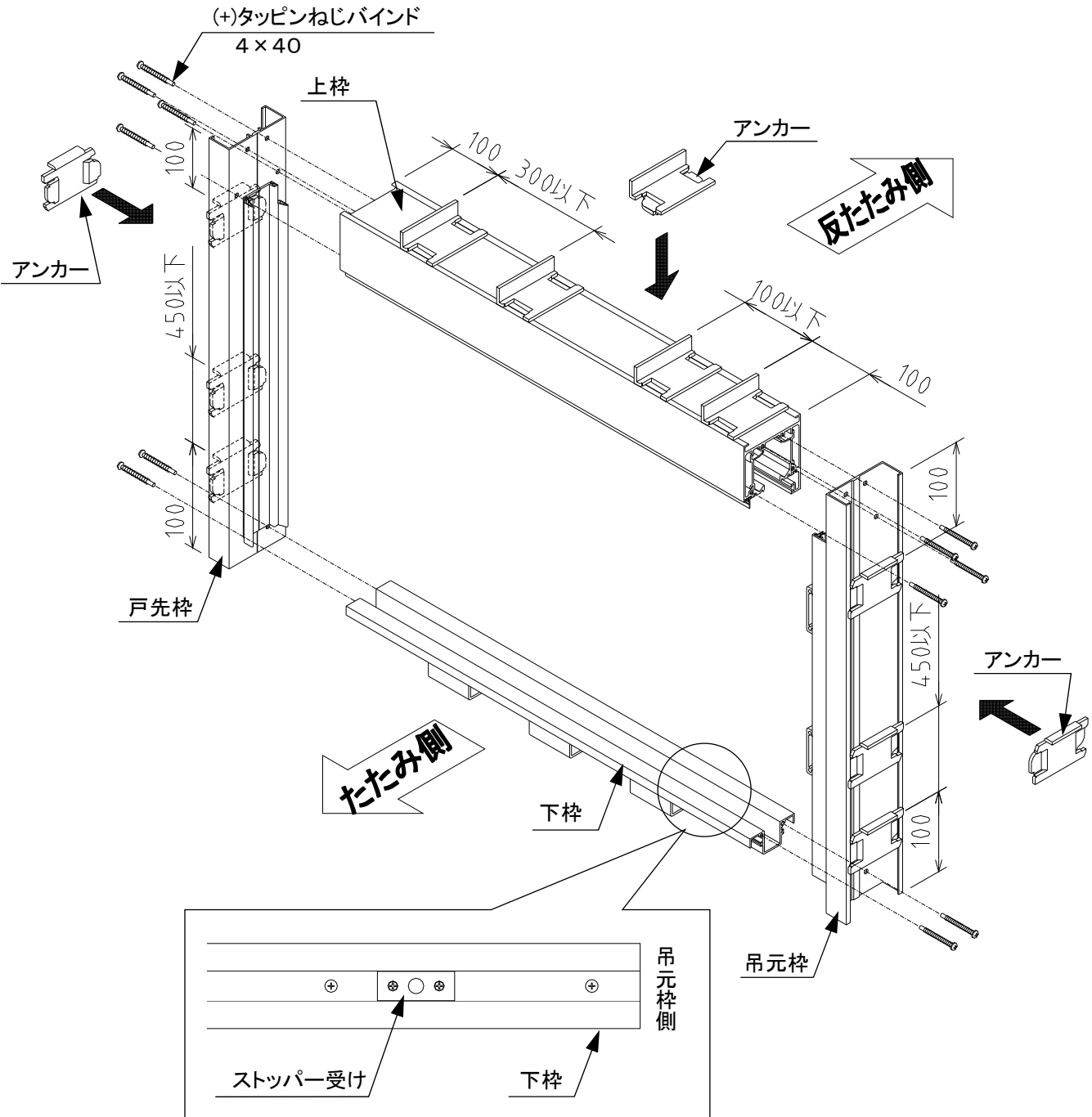
- ①タイト材を上枠A部に挿入してください。



### 3 枠の組み立て

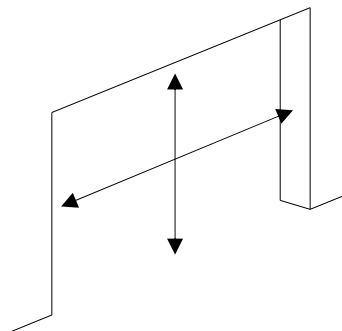
・扉のたたみ側を確認し、枠の垂直・水平度に注意して、上枠及び下枠を(+)**タッピンねじバインド** 4×40 12本にて固定してください。  
 本図は、片引き:右勝手を示す。

**注意** 下枠を接合する際に、向きに注意してください。  
 ストッパーの位置を確認してください。



## 4 躯体の寸法確認

・現場の墨出し(レベル墨、寄り墨)を基準に  
開口幅、開口高寸法を実測し、枠が躯体開口部  
に納まるかどうか確認してください。



## 5 枠の取り付け精度

・下に示す、製品の各部寸法を確認してください。  
本製品は、上吊り方式のため、枠のねじれ・たわみ・傾がり・倒れ等があると、  
**障子の開閉や性能に悪影響をおよぼします。**

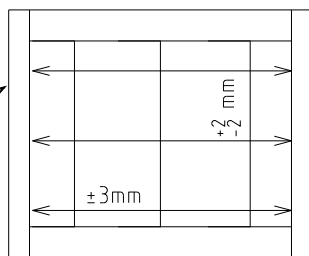
**注意**

特に、中央付近のH寸法には十分注意してください。

内法寸法

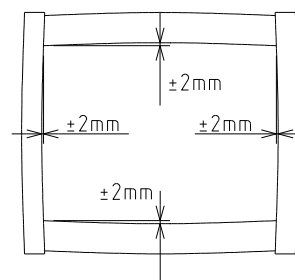
特に注意してください。

内法高さ  $\pm 2$  mm  
(左右中3ヶ所)  
内法巾  $\pm 3$  mm  
(上中下3ヶ所)



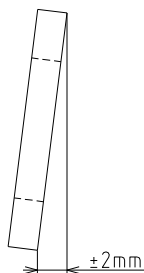
たわみ・そり

・上中左右各部材  
 $\pm 2$  mm



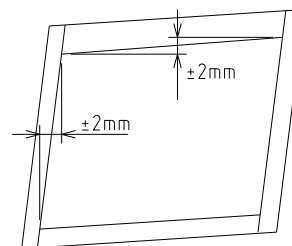
倒れ

・上下間  $\pm 2$  mm

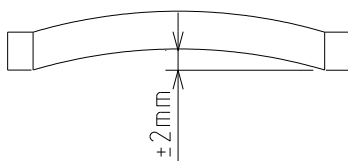


傾がり・水平度

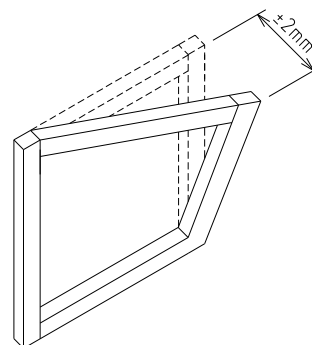
・部材両端間  
 $\pm 2$  mm



内外へのふくらみ



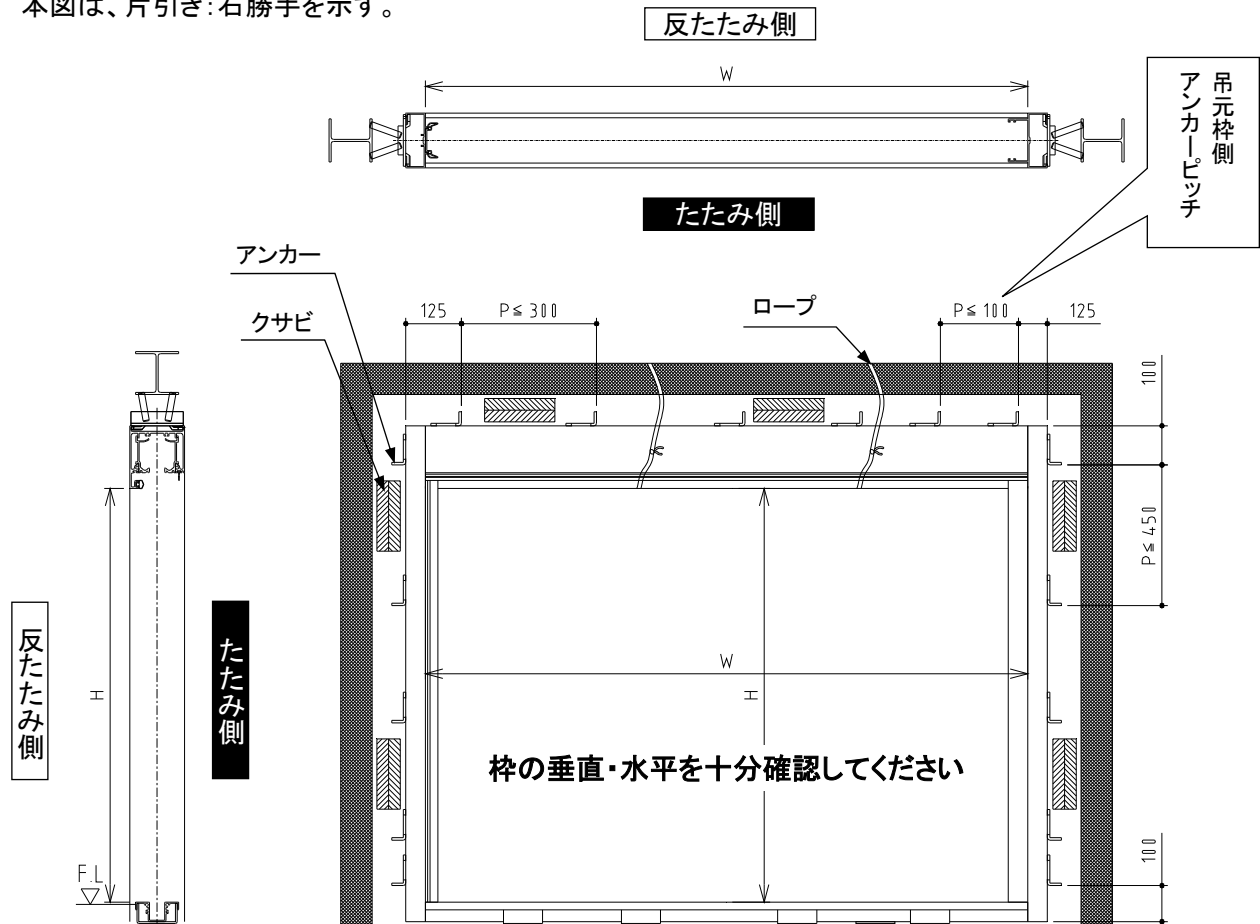
ねじれ



## 6 枠の建て込み

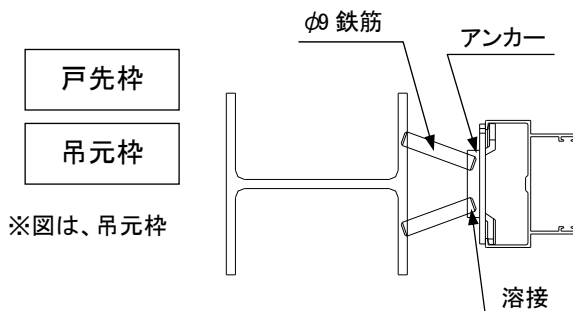
- 枠の内外・左右勝手を確認し、開口部にはめ込み、ロープ・クサビ等で仮止めしてください。
- 枠の取り付け精度(P11)を参考にして、枠の垂直・水平を十分確認してください。
- 割付けられたアンカーを、下図のように躯体に溶接止めしてください。

本図は、片引き:右勝手を示す。

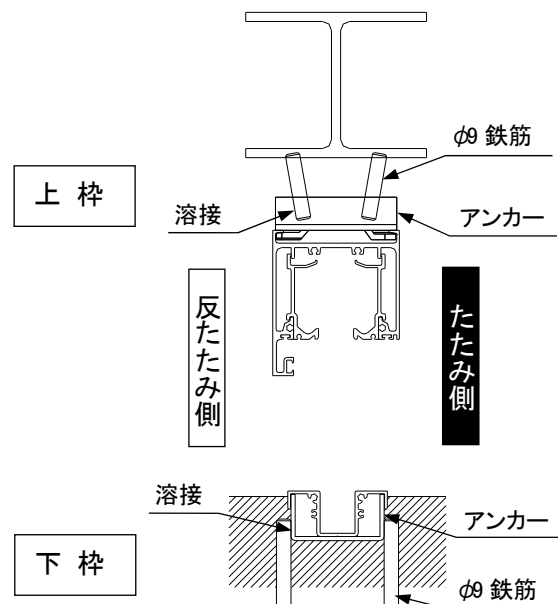


・アンカーは、必ず2カ所溶接して固定します。

この商品は上吊りのため、上枠に重量がかかります。レールが傾がないようにして、アンカー取り付け(上図)ピッチを必ず守ってください。



※図は、吊元枠



株式会社 TOKO

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町1-100

電話 (0778)62-1122(代)

FAX (0778)62-2234